

会長：柳田 光寛 副会長：藤堂 孝一
幹事：荒武 義博 会報委員長：林 厚雄
会計：日高 邦孝
事務局：吉野由里子 宮崎市佐土原町下田島 11703-18
TEL：0985-62-7833 FAX：0985-62-7877
例会日：毎週水曜日
例会場：佐土原商工会 2F TEL：0985-73-2567



第1082回 平成21年8月26日(水)

本日のプログラム

- | | |
|--------------|--------------|
| 1. 点 鐘 | 6. 幹 事 報 告 |
| 2. ロータリーソング | 7. 出 席 報 告 |
| 「それでこそロータリー」 | 8. 委 員 会 報 告 |
| 3. 四つのテスト | 9. 会 員 卓 話 |
| 4. 会長の時間 | 「福井輝文君」 |
| 5. ハッピーBOX披露 | 10. 点 鐘 |

9月2日(水)・・・会員卓話「吉田康一郎君」

9月9日(水)・・・ゲスト卓話

9月16日(水)・・・会員卓話「永野君・加藤君」

佐土原ロータリー月間テーマ

【会員増強拡大月間】

第1081回の記録 平成21年8月19日

会長の時間

柳田 光寛 会長

みなさんこんにちは、今日は1081回の例会です。

先週はお盆期間中で例会は休みでした、お盆をゆっくり休まれた方もいるでしょうし忙しかったかたもいらっしゃると思います。なんだか久しぶりのような感じがします。私も会長の時間の原稿作りが休みでなんだかホッとしたところでした。

今日は、今から25年ほど前に体験というか経験したことを思い出しながら話させていただきます。以前勤務していた会社を退職する約一年前ですが、富士山の麓にある管理者養成学校(地獄の特訓)というのに参加したことがあります。

早朝5時頃から夜は8時位まで約10日間の研修だったと思います。まず初めに入校式というのがあったのですが、その中で各自決意表明みたいなものがありまして、確か東北のほうから参加していた方が、当時流行っていたアントニオ猪木の燃える闘魂で頑張るといったような内容を話して、講師から叱られていたのを思い出します。

研修の内容というのは色々ありまして、「行動力基本動作10カ条」というのを覚えさせられたり、色々な社内問題(ビジネスマナー)を討論しあったり、又それをすべて暗記。電話対応の訓練、これはにこやかに電話に出ることが必要といわれましたが、あなたにはにこやかに似合わないからそのままでもよろしいと言われた事を思い出します。

他に、手紙での報告訓練これは実際に書いたものを会社に郵送されていたようです、道順の案内訓練、歌の訓練これは「セールス鴉」というセールスマンの歌があるのですが、それを巧くでは無くてもとにかく大きな声で歌い、最後には富士宮駅の前で歌う駅頭歌唱というのが有りました。ふつう駅前で歌を唄うというと恥ずかしいように思いますが、そこには誰も知った方はいませんし、いつもの事のようなので誰も珍しそうに見る人もいなかったので恥ずかしさなど全くありませんでした。肉体的に一番辛いのが、40キロの歩行訓練でした、粗末な地図を1枚と水筒を1個持って昼食後に出発して早くも8時間、遅いと10時間以上掛ったようです。

最後に卒業試験みたいなものがあってそれに合格しないときは、居残り延長となります。日程内で終了する人は2割ほどで後は延長でした、たぶん延長料金は自腹で9,000円程だったように覚えています。約25年前のことですが、一つだけ覚えていることが有ります、行動力基本動作10カ条・第1条、ぐずぐずと始めるな時間厳守、行動5分前には仕事の準備と心の準備をして待機せよ。これだけ今でも覚えています、決して実行しているとは言い切れませんが・・・

最後に当時の上司は、面白いことを言っていました、色々なところ(研修センター)からセールスに来ていました、そして「うちの研修に参加すれば必ず人が変わる」と、それに対し私の上司は「そんなたかが10日程の研修で人の変わるような奴は信用できん」とセールスを断っていました。それでは私は、何のために行ったのでしょうか?ということになります。



幹事報告

荒武 義博 君



- ※例会変更届け～無し
- ※ハイライト米山 NO. 114
- ※米山奨学会～2009～2010年度寄付金目標額14億5千万協力をお願いします。
- ※ガバナー事務所～2009～2010「超我の奉仕賞」推薦依頼について。

ハッピーBOX披露

- ※岩切正司君～
西都クラブよりガバナー補佐が決まりました。「岩切昇次期ガバナー補佐です。」
- ※正岡文郁君～「残暑お見舞い申し上げます。」
- ※垂水敏雄君～残暑にめげず頑張りましょう。
- ※永野陽子君～いつの間にかSAAになってしまいました。気負わずに頑張りしたいと思います。

委員会報告

- 新会員勉強会のご案内 岩切 正司 君
日時 8月26日(水)
18:30～ 蓮光寺にて
- 公式訪問報告書掲載広告の締め切りのご案内 柳田 光寛 会長
来週例会日の8月26日を締切日といたします。



○今回よりSAAになりました。柳田年度残りの期間一生懸命勤めさせていただきます。永野 陽子 君

3分間スピーチ



お盆の始まり 「目蓮尊者物語」

卓話 正岡 文郁 会員

お盆の始まりについては「盂蘭盆経」というお経の中に目蓮尊者の物語りがあります。お釈迦さまの弟子のひとりに神通力第一という目蓮尊者は、お母さんの猛反対を押し切って出家しました。

お母さんが亡くなって、しばらくしたある日のこと、お母さんは今どうしているのだろうと思い、神通力でお母さんの姿をみってみました。すると、餓鬼の世界に落ち、物を食べることも、水を飲むこともできず、苦しみで骨と皮にやせおとろえ腹はふくれ、ふた目と見られぬ姿でした。目蓮はおどろき、なき叫びながらお母さんのところに駆けつけたのです。

お母さんは目蓮が持ってきた食物を口に運ぼうとするのですが、たちまち火となって燃あがってしまうのでした。これを見て悲しんだ目蓮は、なんとかお母さんを救うことはできないものかとお釈迦さまにたずねました。この話を聞いたお釈迦さまは、「目蓮よ、お前の母は生前、人に施すということをしなかった。だから餓鬼道に落ちたのです。母の罪は非常に深く、お前一人の力では救うことは出来ない。七月十五日、修行僧が長い厳しい修行を終える日です。この日、すべての修行僧の徳を讃え、清らかな食事を施さない、そうすれば修行者たちは、ご先祖や餓鬼で苦しんでいる者のために喜んで回向してくれるだろう。

この功德によってお前の母や餓鬼道で苦しむ多くの者は全て極楽に生れ変わることが出来よう。目蓮尊者は、お釈迦さまのこの教えに従ってお母さんを救うことが出来たのです。

これがお盆のはじまりで、仏教徒の年中行事の一つになったのです。



○今回の例会は出席者が少なかったけど、皆さんなごやかな表情でした。

四つのテスト

「言行はこれに照らしてから」

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

出席状況 第1077回

平成21年7月15日(水)

会員数	26名
(免除会員除)	24名
出席者数	21名
欠席者数	5名
出席率	87.0%
メイクアップ	0名
修正出席率	87.0%

MEMO

例会中は携帯電話の電源を切るか
マナーモードにしてください・・・